

橋ときわっ子

学校だより第17号
平成28年11月1日
武雄市立橋小学校
校長 稲富博茂



学校教育目標 「生きる力を身に付け、地域の思いを受け継ぐ ときわっ子の育成」

やればできる 磨けば光る 一步でも前進 続けて 続けて

木々が色づきはじめ、晴れた日には空が高く澄み渡り、秋が日増しに深まってきました。学校や地域で秋の行事が続き、子どもたちが秋の季節感を十分味わうとともに、身の回りの季節の移り変わりを目、耳、心で感じ取っていることだと思います。朝晩が肌寒くなりました。体調管理には十分気をつけましょう。

11/5(土)は、授業参観（ふれあい道徳：全学年道徳授業）・教育講演会を予定しています。お忙しい中だとは思いますが、ご出席をよろしくお願いします。

田んぼの学校～稲刈り～ 10/27(木)

5年生が稲刈りを行いました。6月下旬に田植えをした苗が、梅雨や夏の暑い時期を経てお米となって実り、たくさん収穫することができました。子どもたちは、鎌で稲刈りをした後、千歯扱きで脱穀をしたり、唐箕(とうみ)で米粒を選別したりする体験もしました。昔の人の米作りの苦労も知ることができたと思います。たくさんの保護者・地域の皆様のご支援・ご協力、ありがとうございました。



児童集会～図書委員会～ 10/26(水)

図書委員会が「三びきのやぎのがらがらどん」の劇を行い、お薦めの本の紹介などをしました。また、たくさん的人が図書館を訪れて楽しむことができるよう、11/1から昼休みに本さがしや紙しばいなどを行っています。

現在、秋の読書週間中(10/27～11/9)で、今年の標語は「いざ、読書。」です。子どもたちが読書に親しむ機会が増え、読書が習慣となることで、いろいろなことを学んでほしいと思います。ご家庭でも、ぜひ読書について話題にしてみてください。



なぞペー授業 10/25(火)・26(水)

2～6年生が「なぞペー授業」に取り組みました。この授業は、「考えることを好きになること」「論理的な思考力を伸ばすこと」などを目的としています。

花まる学習会の前原先生に指導をしていただき、条件を整理してカードの数字を当てる「アルゴゲーム」、例文を参考にして解読する「五十音表の暗号」、条件に合う数字を表にあてはめる「スクエアパズル」などに取り組みました。子どもたちは、1つ1つ順序よく考えたり、グループで話し合ってよりよい考え方を見いだしたりして、問題を解いていきました。



ボランティア活動・ときわっ子遊び 10/20(木)

学年を縦割りにした「ときわっ子グループ」ごとに、「ボランティア活動」と「ときわっ子遊び」を行いました。

まず、学校内や学校周辺の道路、公民館の周りのごみ拾いの活動をしました。「きれいになったね」など、みんなで声をかけ合いながら拾いました。グループごとに拾ったごみを集めてみると、意外とたくさんのごみが落ちていた事に驚いていました。

その後、運動場でグループごとに鬼ごっこをしたり、遊具で遊んだりしました。たいへん楽しい時間を過ごすことができました。

